

宇城市社会福祉協議会だより

ハートフルうき

ハートフル うき

2009

12

No.59

市民も元気！ 地域も元気！

宇城市も元気！



第2回宇城市社協地域福祉大会

11月7日、ウイングまつばせで、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現のため、「第2回宇城市社協地域福祉大会」を開催しました。

本大会は、『地域福祉をすすめる力 ～育てよう、活かそう、地域の福祉力～』をメインテーマに掲げ、福祉作文表彰、劇団うきうきによる福祉劇、宇城市婦人会による災害時炊き出し訓練、地区福祉会活動事例発表、元NHKアナウンサー吉川精一氏による講演を行い、約700人の方々が参加され、盛会となりました。

高まる力、地域の福祉力

今回は、第2回宇城市地域福祉大会の様子を紹介と福祉作文コンクールでの小学生、中学生、一般の部の最優秀作を掲載します。

■オープニング



▲わかき保育園児による和太鼓演奏



▲宇城市民生委員児童委員有志によるレクリエーションダンス「隣組」

■福祉作文表彰



▲各部門表彰

■福祉劇



▲福祉劇「3丁目の事件簿」

■脳健康教室



▲すうじ盤体験コーナー

■共同基金体験コーナー



▲マジックプレート作り体験

■福祉機器展示コーナー



▲各種福祉用具を展示

小学生の部 最優秀作

「ワークキャンプで学んだ事」

宇城市立豊福小学校

六年 中村 公美

私が、「しらぬい荘」でのワークキャンプという活動で学んだ事、心に残った事が三つあります。

まず一つ目は、「勇気を出す事の大切さ」という事です。それは、色々な種類の車イス体験の時の事です。私は、夏休み中だからスイッチが切れていたのか、積極的に自分から手を挙げる事ができませんでした。そして私が、(挙げようかな、挙げんでおこな、どうしよう)という心の戦いがありました。やはり感情が動きに出てきてしまい、手を少し挙げたり、おろしたりしていました。そうしていると、近くにいらっしやうった先生が、「公美ちゃん、手を挙げなっせ」と私の背中を押して下さり、思い切った手を挙げる事ができました。それから、もう一回手を挙げたから、とても気軽に手を挙げる事ができました。また、同じ

運営委員の人もみんな手を挙げていて、いつものみんなに戻り、「豊福パワー爆発」でした。何だかとてもうれしくて、(勇気を出さって、大切なんだ)と思いました。本当に勇気が出せて良かったと思います。

二つ目は、「夢を持つ」という事です。この言葉は、施設見学の際に、しらぬい荘のデイサービスの所に行くと、私達に「校歌は歌って」と言われたので校歌を歌いました。すると私にとって人生の先輩である一人のおじいさんが、「夢を持ちなさい」とおっしゃいました。この言葉を聞いて、私は夢を真剣に考えないといけないと思いました。だから夢を持って、いろいろな事を頑張りたいです。三つ目は、「おじいちゃん・おばあちゃん方への尊敬」という事です。私達は午後から利用者の方々との交流があり、その時におばあちゃん方のお話を聞いたところによると、おばあちゃん方は、戦争中は小学生位だったそうです。私が話を聞くと、「戦争はもういい」とおっしゃいました。その終戦後に日本を立て

直されたのも、この方達というのを聞いて、すごいなと思い尊敬しました。それと同時に、この方々が日本を立て直されたから今の私達がいると思ひ、感謝をしました。

今日の一日という時間は、思ったよりも短く、充実して楽しい一日でした。今日の活動で、「勇気を出す事の大切さ」、「夢を持つ事」、「年上の方に対する尊敬、そして感謝の気持ちを持つ事」など短い時間で、いろいろな事を学びました。この活動は、たくさんの方々のおかげでできた事なので、関係者の方々に感謝したいです。また、この活動に協力して下さった皆さん、本当にありがとうございました。

中学生の部 最優秀作

「地域に広げ、大きな輪」

宇城市立不知火中学校

二年 清川 笑美

また、今年も暑い夏がやって来ましたが、私の通う中学校では、毎年ボランティア

■災害時等 炊き出し訓練



▲婦人会によるハイゼックス炊飯の様子

■福祉事例発表



▲福祉活動の事例発表

■講演会



▲元NHKアナウンサー吉川精一氏による講演「人生いつもありがとう」

■バザー



▲福祉施設のバザー

■パネル展示



▲福祉会・ボランティア活動等のパネル展示

委員会が近くの老人ホームへボランティア活動としてワークキャンプに参加します。そこでは二日間を通して介護のお手伝いをしたり、おいしいちゃん、おばあちゃんたちと交流をしたりして心の輪を広げます。今回私もそのワークキャンプに参加しました。初めは、おいしいちゃん、おばあちゃんたちとどう接していいのかわからずとても不安になりましたが、介護のお手伝いやおいしいちゃん、おばあちゃんたちとの交流を少しずつして行く中で「だんだんと「不安」という二文字も消えて行きました。私はそこである一人のおばあちゃんと出会いました。このおばあちゃんたちとずっとお話をしていくとおばあちゃんには、「がんばってね。何でも好きになると上手になるよ。でもがんばりすぎたらいかんよ。やっぱり体が一番大切だからね。」と励ましの言葉をかけて下さいました。私はこの時ドキッとしました。習い事がうまくいかず気持ちが沈んでいた自分がいたからです。おばあちゃんはまるで私の冷えた心

を温めるかのように「言葉の力」で私の心を抱んでくれました。この言葉を聞いて一人で悩んでいた私は救われ思わず涙が出そうになりました。本当は私がおばあちゃんを喜ばせてあげようと思ったのに逆に私の方が励ましてもらいました。このワークキャンプでたくさんのおじいちゃん、おばあちゃんといふれあい、たくさんの方の感謝の言葉や励ましの言葉をもらい私たちが生きていく中でとても大切なことを学ぶことができました。二日間というとても短い時間でほんの少しだけ成長できた自分を育てて下さったおじいちゃん、おばあちゃん、施設の方々々に感謝しています。これからももっともっとこんな交流やボランティアがあつて少しでも多くの人と輪になれたらいいなと感じました。そして、この先もずっとこの交流が続いて、少しでも多くの人がお年寄りや人を大切にしなければならぬことに気づき、まずはこの町からいじめや差別がなくなるということです。

一般部 最優秀作

「現在の自分を振り返って」

不知火町御領
小仲 末男

私は二十三歳の時、勤務中に列車事故で両足を切断し、見知らぬ人からの五人分の輸血で命をとりとめたものの、行先の見えない自分の未来に、懸ける物にも無い事に気づき、暗くて苦しい毎日が続きました。学生時代に美術部に籍を置き、恩師の作品に出会い大変感動し、もう一度、その時の感動をと思い、本を買って来て独学で勉強を始めました。四、五年後、県身障連に出品し、金賞に輝き、その後、労災の「年金窓」の表紙に使われ、また「年金ジャーナル」に私の作品がタイトルで紹介され、全国の受給者に八百三十枚が配られました。地域の老人福祉施設、町の身障協会、市の総合クラブと発展し、今日迄に十四年の月日がたっていました。その内、自分の活動を支えていた妻が病気で倒れ入院する事に

なり、一時は活動する時間的な事、他人に任せる事が出来ない責任ある活動だけに、また、続ける事に意味があるだけに、一歩踏み出す事に大変な勇気と決意がありました。ボランティアは、一人では出来ない、社会の支え、人の支えがあつて始められる事を知りました。活動は、地域の活性化だけではなく、地域の豊かさ、優しさの絆が、誇りでもあり財産だと思ふからです。文化と人との触れ合いは、世の中の宝でもあり、人の為と言う事ではなく、自分の為にやるべきだ、自分を他の人達から育てて頂いている感謝の分が多くあるからです。社会に提言出来るとしたら、これから住み良い社会、地域作りを、考えるとしたら、決して傍観者であつてはできない、そう思うと、一人でも多くが必要であると同時に、人が生きて行く為には、多くの絆が必要だからと思う今日この頃です。私の願いです。

ボランティアセンター通信

平成21年度

第2回レクサポーター養成講習会

宇城市内各地で開催されているふれあい・いきいきサロンで、レクリエーション指導や介護予防の指導をされるボランティアを養成することを目的に、11月10日から5回の講習会を不知火老人福祉センターで開催しました。

講習会には、宇城市内の各福祉会やレクサポーターを目指す方々41人が参加され、認知症予防の手遊びや座ってできるレクリエーション等の講習と膝、肩、腰痛予防のストレッチ等の講習があり、参加者は熱心に受講されていました。



子育て中のパパ・ママを応援します。

宇城市ファミリーサポートセンター利用会員登録募集

■ファミリーサポートセンターとは：

ファミリーサポートセンターは、子どもを預かってもらいたい利用会員が、子どもを預かって子育ての応援をしたい援助会員に、安心して預ける体制を整え、地域社会で支えあう仕組みづくりを行うもので、「お願い」する利用会員と「まかせて」の援助会員でつくる相互援助活動を行う会員組織です。

詳細については、当センターへお気軽にお問い合わせください。

■利用会員の登録の仕方

・当面の間、次の日程にて利用会員の登録と講習会を行います。

①月曜日午後10時～ ②水曜日午後1時～ ③金曜日午後3時～

(※事前に電話で来所時間を調整の上おこしください。)

・当センターの説明、相互援助活動の仕組み等の講習を1時間程度受けて頂きます。登録時に印鑑が必要となりますので持参ください。

■申し込み・問い合わせ先

社会福祉法人宇城市社会福祉協議会 宇城市ファミリーサポートセンター

〒869-0552 宇城市不知火町高良2273-1 宇城市不知火支所3階 TEL32-1316



探しています。チャイルドシート・ジュニアシート

当センターでは、車による送迎の援助活動を行う際にチャイルドシート等が必要です。子どもが大きくなって使わなくなったチャイルドシート・ジュニアシート(使用可能な物に限る)をお持ちの方で、ご寄付頂ける方がいらっしゃれば当センターへご連絡くださいますようお願い申し上げます。



「宇城市子育てひろば」開所のお知らせ

12月14日より宇城市の委託を受け、宇城市子育てひろば(地域子育て支援拠点事業)を次の場所で月・水・金曜日の午前10時から午後3時まで開設いたします。

子育て親子(概ね3歳未満の児童及び保護者)の皆さんが、気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で語り合い、相互の交流を図る場所です。保育士2人が、児童の安全に配慮した遊びの指導や子育てに関する悩みごと等の相談をお受けします。お気軽にご利用ください。

開設場所：宇城市不知火町高良2273-1 宇城市不知火支所3階 TEL32-1316

寄附お礼

次の方々よりご寄附をいただきました。

一般寄附

老連 友愛ダンス(松橋町)金一封
藤川サキ子様(三角町)金一封

香典返し寄附

(平成21年10月16日)
(平成21年11月15日受付分)

ご遺族の方々に心より哀悼の意を表し、故人のご冥福を謹んでお祈り申し上げます。

三角町

寄附者	故人名	行政区
中尾フサ工様	中尾 正三様	矢崎
森 良美様	森 寛治様	際崎
中川 司様	中川 廣次様	上本庄
中山 敏勝様	中山千代茂様	山田
西山 正勝様	西山 靖子様	大口

不知火町

寄附者	故人名	行政区
綱田 薫様	綱田 道治様	御領五区
高塚 伸之様	高塚 博文様	松崎
松本シヅコ様	松本 保様	桂原
三浦 祐子様	三浦 慎一様	上

松橋町

寄附者	故人名	行政区
田下 安雄様	田下フサノ様	千葉県
北野ムツ子様	北野 正様	曲野南
岩本早百合様	池田 龍美様	南豊崎
守山 秀男様	守山ナミ子様	古保山
古田 厚子様	古田夕ケ子様	久具
上田 日義様	上田ノリ子様	久具
本田 計子様	本田 哲英様	島
長岡 礼子様	長岡 孝様	南萩尾
松本 恒典様	松本テル子様	沖塘
松本 民雄様	松本 正寿様	東松崎
石井 正人様	石井レイ子様	両仲間南
植田 逸子様	植田 和男様	曲野南

小川町

寄附者	故人名	行政区
大村谷克子様	大村谷良子様	蓮仏
齊藤 和子様	齊藤 峰利様	江頭
中村由美子様	中村 航平様	井手口

豊野町

寄附者	故人名	行政区
澤野 明様	澤野 信子様	平野
井村 峰雄様	井村十四秋様	新田
藤本 宗義様	藤本サナ工様	大岩
友枝サダメ様	友枝 静雄様	蓮仏
木戸 好子様	木戸 則正様	中小野
松井 陽様	松井 清弥様	蓮仏
中村 数博様	中村タマ工様	上住吉
岩野 民昭様	岩野 昭義様	蓮仏
伊佐 博様	伊佐キヨメ様	上町
前崎 武則様	前崎ヤヨイ様	南新田
坂田八重子様	坂田 幹男様	上上郷
川端 勝也様	川端 實行様	中間

皆様のご厚意に深く感謝申し上げます。ととも地域福祉の推進のため大切に使用させていただきます。



宇城市社会福祉協議会賛助会費納入団体・企業紹介

介護老人福祉施設 豊洋園 三角町 TEL54-1100

宇土半島のほぼ中央に位置し、豊かな海と山と温泉に恵まれた「老人福祉施設」です。心のこもった各種サービスを提供しています。

メディカル・カレッジ青照館 三角町 TEL54-2211

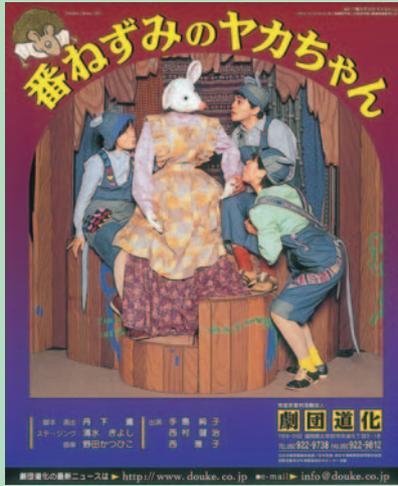
青照館では、宇城市の医療・福祉を担うリハビリテーションの専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）を育成しています。

■訂正とお詫び

本誌11月号にて、(有)水光会 特別養護老人ホームしらぬい荘となっておりますが、(福)水光会 特別養護老人ホームしらぬい荘の誤りでした。訂正しお詫び申し上げます

社協からのお知らせ

平成21年度子ども劇場「番ねずみのヤカちゃん」開催のお知らせ!!



本事業は、共同募金配分金を活用し、児童の健全育成を図ることを目的に開催します。お気軽にご参加ください。

■開催内容

期日：12月23日（祝） 午後1時30分開場 2時開演
※1時間30分程度の公演になります。
場所：ウイングまつばせ



■観覧希望の方は、

宇城市内の3才以上の在園児と保護者等は保育園・幼稚園等に申し込みください。また、在宅児と保護者等の方は社協本所へ直接申し込みください。12月1日より申し込みを受け付けます。

■申し込み・問い合わせ

宇城市社会福祉協議会
TEL32-1316 FAX32-6455

法律問題でお悩みの方へ…

法律的な問題でお悩みの方は、弁護士が相談に応じます。

本相談は事前申し込み制となっておりますので、事前に申し込みください。

- 初めて相談される方を優先します。
- 現在係争中の事案等相談内容によってはお受けできない場合があります。

■平成22年1月の法律相談日程■

期 日	開催場所
1月13日（水）	豊野福祉センター
1月20日（水）	不知火老人福祉センター2F

相談時間：午後2時から4時30分まで
人 員：先着5件まで
申 込 日：12月21日（月）より受け付けます。
申込み先：宇城市社会福祉協議会
TEL32-1316まで

心配ごと・悩みごとのある方へ…

いろいろな心配ごと・悩みごとのある方はお気軽にご相談ください。

- 民生委員が誠心誠意ご相談を受けます。
- 当日各相談所へ直接おこしください。
- 秘密は固く守られます。

■12月の心配ごと相談日程■

期 日	開催場所
12月17日（木）	豊野福祉センター
12月18日（金）	三角老人福祉センター
12月24日（木）	松橋老人福祉センター

開設時間：午後1時30分から午後3時まで

認知症に関することでお悩みの方へ…

地域包括支援センターでは、認知症を早期発見し、予防を行い、家族を支援することを目的に「宇城市認知症よろず相談所」を毎月第4金曜日に開設します。お気軽におこしください。

■相談日：12月25日（金） 午後1時30分～午後3時30分

■場 所：宇城市不知火支所2階 第一庁議室



この広報紙は共同募金の配分金を受けて作成しております